



2025年3月13日

各位

会社名 株式会社ネオジャパン
代表者名 代表取締役社長 齋藤 晶議
(コード番号：3921、東証プライム)
問合せ先 取締役経理財務担当 常盤 誠
(TEL. 045-640-5917)

配当予想の修正（増配）及び配当政策の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当政策の変更及び2025年1月期の期末配当金予想の修正について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、期末配当金につきましては、2025年4月に開催予定の第33回定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当政策の変更

(1) 変更の内容

変更前	当社は、長期にわたる安定的な経営基盤の確保や将来の事業拡大のために必要な内部留保の充実を図りつつ、経営成績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。具体的には配当性向 30%以上を目標とし、今後の事業環境を勘案しつつ決定いたします。
変更後	当社は、長期にわたる安定的な経営基盤の確保と将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを考慮したうえで、持続的な利益成長により安定的・持続的な増配を原則とする累進配当（※）を基本方針としております。なお配当性向につきましては、連結配当性向 40%を目安にしております。また、株主の皆様への利益還元の機会の一層の充実を図るため、配当は中間配当と期末配当の2回といたします。

※累進配当とは、原則として減配せず、配当の維持若しくは増配を行なう配当政策を意味します。

(2) 変更の理由

当社は、従来、長期にわたる安定的な経営基盤の確保や将来の事業拡大のために必要な内部留保の充実を図りつつ、経営成績に応じた利益還元を行うことを基本方針とし、上場来増配を継続し、2025年1月期からは利益還元の機会の一層の充実を図るため中間配当を開始いたしております。

この度、ストック型のサービスの継続的な成長見込まれる中で、中期的な資金使途と内部留保のバランスを検討した結果、株主還元をより充実させることが妥当と判断し、累進配当の導入と配当性向の引上げを実施することといたしました。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		17 円 00 銭	31 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		26 円 00 銭	40 円 00 銭
当 期 実 績	14 円 00 銭		
前 期 実 績 (2024 年 1 月 期)	0 円 00 銭	23 円 00 銭	23 円 00 銭

(2) 修正の理由

「1. 配当政策の変更 (1) 変更の内容 変更後」に記載の配当政策に基づき、2024年12月10日に公表いたしました期末配当予想を1株当たり17円から26円に修正するものであります。

以 上